



11/26~11/28

向陽 SSH やんばる研修



~part 2~



~前号より~ 2日目の様子



(やんばるの森について学習中)



(奥間川の水生生物観察)



(水生生物の同定)

🌿生徒の感想より🌿

「夜の森では最初暗くて不安しかなかったし、ハブが出ると聞いて怖かったけど普段見られない生き物やそこでしか見られない生き物と沢山出会えてよかったです。」
 「奥間川では 10 種類ほどの生き物を捕獲でき、川が綺麗なことがわかりました。意外に小さいものや陰に隠れているところに沢山いると分かって生き物の食物連鎖のようなものも感じました。」



(睡眠中 zz のヤンバルクイナ)



(セスジズメガの幼虫)

3日目: 名護市底仁屋の地層観察 海岸段丘見学

最終日は名護市底仁屋の国指定天然記念物「嘉陽層の褶曲」を観察し、帰路の伊芸 SA にて海岸段丘地形の見学を行い本校にて解散しました。研修を終え生徒達はこれまでに体験したことのない濃密な時間を過ごし今後の学びに大いに役に立ちそうだということでした。



(横臥褶曲の観察)



(褶曲、断層構造をスケッチ)

🌿生徒の感想より🌿

「地学はあまり興味なかったのですが、実際に地形や褶曲などを目にして以前より興味を持つようになりました。」
 「地層構造の観察では、スケールの大きさや初めて見る海岸段丘はやっぱり凄かったです。『46 億年を 365 日で表すと』もそういうのがある、としか聞いてなかったんで、分かりやすく面白かったので細かく調べてみたいと思います。」
 「この研修がなかったら自分の地元のこと知らないまま大人になっていたかと思うと怖いなと思った。スマートフォンがないくらいがめっちゃくちゃ楽しんだなと思われた三日間でした！」